

公益社団法人京都府鍼灸師会 令和5年度事業計画

【1】研修事業（公益事業Ⅰ）

1. 鍼灸医学の進歩発展を図るための事業

(1) 学術講演会の開催

第56回東洋鍼灸医学大講演会の企画運営（11月19日(日)）

＊Webを活用したハイブリッド開催

(2) 財団の生涯研修会の開催（4回）

6月25日、8月6日、11月19日（東洋鍼灸医学大講演会と併催）、令和6年1月21日の年4回（午後）開催（所定単位取得のためには25ポイント以上の出席が必要）。

＊Webを活用したハイブリッド開催。Web利用による遠隔からの講義。

(3) 鍼灸師の学術向上のための研修会

学術研修会の実施（2回）

女性部主催研修会（第4回生涯研修会と併催）、青年部主催研修会（第1回生涯研修会と併催）

近畿ブロック青年部一泊研修会（福井県担当）

(4) 第18回日本鍼灸師会全国大会 in 近畿（10月21日（土）～22日（日）への参加促進

2. 鍼灸学術の医学的研究に関する事業

(1) 日鍼会 Eラーニング研修システム（NELS）の受講促進

【2】公衆衛生事業（公益事業Ⅱ）

1. 鍼灸業務の振興及び普及に関する事業

(1) 鍼灸普及用刊行物「はりきゅっていきましょう！」（一般向け年4回発行）

＊メール配信の運用による送付先拡大、会員の希望者にはメール配信に移行。

(2) パンフレット等の作成及び配布（普及部・保険部・組織部）

(3) 日本鍼灸師会発行の鍼灸普及用刊行物（日本鍼灸新報、けんこう定期便）の周知

(4) 日鍼会鍼灸普及用ポスターの周知

(5) 京都府医療推進協議会イベントへの協力

シンポジウムを開催・鍼灸体験ブース設置（開催未定、京都府医師会館）

(6) 京鍼会リニューアルホームページの運用・充実化

＊一般向けの情報発信を充実化

2. 鍼灸業務を通して公衆衛生の向上に寄与する事業

(1) 府・市民の健康増進活動の普及・推進及び健康相談

(2) 大規模災害時の鍼灸施術ボランティア体制充実化（京都府内鍼灸団体と協働）

京都府と締結した「災害時の業務提供に関する協定書」に基づき、被災地での災害支援ボランティアを円滑に行うためのコーディネーター会議開催、被災地への災害支援鍼灸師の派遣、他府県スポーツイベントへの参加による他府県鍼灸師会との協力関係構築

(3) 地域医療との連携及び公衆衛生の普及啓発活動（地域活動）

府下地区の地域開催イベントへの参加と鍼灸普及・啓発活動

京都 YMCA インターナショナル・チャリティラン（11月26日(日)／嵐山東公園）、府民交流フェスタ（11月3日）、2024 京都マラソン（2月18日(日)）、宇治川マラソン 2024（2月25日(日)）他のスポーツ等イベントにおける鍼灸施術ボランティア。

(4) 厚生労働大臣免許保有証に関する業務・・・申請の受付・発送・管理等

3. 療養費制度適用推進事業

(1) 療養費制度の普及啓発と手続き支援（療養費払い適正運用作業部会の開催）

4月23日、5月28日、6月25日、7月23日、8月27日、9月24日、10月22日、
11月26日、12月24日、2024年1月28日、2月25日、3月24日

- (2)医療保険および老人保健に関する手続き支援
- (3)労災保険に関する手続き支援
- (4)生活保護および公費負担医療に関する手続き支援
- (5)療養費制度の取扱い及び支援に関すること
 - ①保険取扱講習会の開催（会員外を含む）
 - ②鍼灸師向け講習会の開催

4. 介護支援に関する事業

- (1) 認定機能訓練指導員実務者研修会の受講促進

【3】 会員相互扶助事業（共益事業）

1. 会員の学術技能の研鑽及び資質の向上に関する事業

- (1)会員の資質向上及び指導育成に関すること
会員のニーズが高い、会員のスキルを伝授するための会員主体のサークル活動（例：東洋医学暮らしの倶楽部等）
- (2)情報や会誌等のメール配信及び SNS を利用した双方向連絡体制の促進
- (3)ホームページを活用した会員向け情報発信の充実化
- (4)学生会員の拡充
鍼灸学校との関係強化、会員鍼灸施術所見学の実施、学生のニーズに基づく制度の展開

2. 会誌、刊行物の発行及び調査研究に関する事業

- (1)会務情報機関紙「京鍼」の発行（会員向け年4回発行）
行事・研修会等参加報告、各部活動報告等を記載し、内容の充実化を図る。
会員の希望者にはメール配信に移行。
- (2)会員及び一般市民の健康に関する調査研究
東洋鍼灸医学大講演会（府民公開講座）、府民交流フェスタ、京都府医療推進協議会シンポジウム、スポーツイベント等の府民市民参加行事の機会を利用して、鍼灸のニーズを把握する。

3. 鍼灸師の社会的地位の向上と相互福祉に関する事業

- (1)会員の慶弔、お見舞いに関すること
- (2)災害時の会員安否確認（連絡体制整備）、被災会員の援助
- (3)鍼灸師の労災保険特別加入促進
- (3)会員サポート事業（会員の福利厚生事業） 団体保険の加入勧奨
- (4)会員証の発行（携帯用を含む）
- (5)ステッカー等の発行
- (6)公益目的事業の推進に資するため、会員の相互扶助活動

地区長会議の開催（Web開催）、地区との連携、地区再編を活用した地区活動の推進

4. 表彰・感謝状に関すること

叙勲・褒章、厚生労働大臣表彰、日本公衆衛生協会会長表彰、京都府知事表彰、京都市長表彰、日鍼会会長表彰、本会会長表彰等

5. 会員名簿の作成、会員異動の管理に関すること

- (1)会員の異動管理
- (2)会員名簿の作成（7月末発行）

6. 会員の多様化

準会員（正会員以外の鍼灸師）・賛助会員（法人・個人）の入会促進

【4】法人管理事業

1. 諸会議の開催及び運営に関すること
 - (1)定期総会の開催 令和5年6月4日(日) 登録会館
 - (2)理事会の開催(6回) 4月15日(土)、6月17日(土)、8月26日(土)、10月7日(土)、1月20日(土)、3月16日(土) 原則オンラインで実施
 - (3)業務執行理事会の開催(6回) 理事会非開催月の第2水曜日に原則オンラインで開催。議事録を作成して、理事・監事に周知する。
 - (4)会務連絡会の機能として、理事会の1週間前までに理事会資料を役員に送付して、メール等での意見調整を行う。
 - (5)監査会の開催 令和5年4月15日(土) 京都府鍼灸会館
2. 財務執行と財産管理に関すること
 - (1)予算の編成、執行ならびに決算に関すること
 - (2)物品の調達、処分及び財産管理に関すること
3. 法制に関すること
 - (1)定款、規則等の制定及び改廃に関すること
 - (2)関係法令の研究及び周知に関すること
4. 庶務に関すること
 - (1)会員台帳の作成保管
 - (2)文書の作成、発送、保管及び整理
 - (3)会議資料及び議事録の作成並びに保管
5. 儀式・儀典等の企画、運営に関すること
6. 事務所及び職員の管理運営に関すること
7. 対外的活動に関すること
 - (1)(公社)日本鍼灸師会の通常代議員総会等への出席 6月18日(日) 東京
 - (2)(公社)日本鍼灸師会近畿ブロック会議 9月23日(土)~24日(日) 大阪府青年部一泊研修会 (福井県)
関係師会の会議・行事等への参加
 - (3)(公社)日本鍼灸師会の諸行事及び全国大会等への運営・参加
日鍼会全国師会長会議出席 11月26日(日) 東京
日鍼会第18回全国大会 in 近畿 10月21日(土)~22日(日) スターゲイトホテル関西エアポート (大阪府泉佐野市) の参加と運営スタッフ派遣
 - (4)行政・関係省庁との折衝
 - (5)医療関係団体等の会議・行事への参加
日本災害医学会学術集会京都府大会 (2月22日~24日、みやこめっせ) への協力
 - (6)鍼灸関連団体の会議・行事への参加
(公社) 全日本鍼灸学会学術大会 6月9日(金)~11日(日) 神戸国際会議場
8. 関連諸団体及び教育機関との連携、協力及び交流に関すること
 - (1)厚生労働省、京都府、京都市、府下行政
 - (2)(公財)東洋療法研修試験財団、鍼灸マッサージ等国民年金基金
 - (3)(公社)日本鍼灸師会、都道府県鍼灸師会、各鍼灸関連団体
 - (4)京都府医療推進協議会、(一社)京都府医師会他各医療関連団体
 - (5)(公社)東洋療法学校協会、(公社)全日本鍼灸学会、医科大学、鍼灸大学、鍼灸師養成学校

【5】その他公益目的を達成するために必要な事業

(1)新公益法人制度の対応：公益社団法人の事業実施

京都府鍼灸会館前に、経理書類(貸借対照表)を公示。

(2)公益活動支援：防災訓練、救急救命講習・応急手当講習への推奨派遣

(3)その他公益に関する事業